

知識集約型社会を支える人材育成事業(メニューⅢ)
事後評価調書

【公表】

1. 大学名	
2. 整理番号	
3. メニュー	
4. 事業計画名	
5. 事業プログラムに参加する学生の所属学部等名	
6. 事業期間	

7. 事業計画責任者	職名・氏名	
8. 事務担当者	職名・氏名	
	電話番号	
	e-mail	

【公表】

9. 事業の概要(※400字以内)

成果の概要 (1 ページ以内)

Blank area for the summary of results.

(1) 大学の改革方針を踏まえた本事業の位置づけ及び教育改革の実施基盤 (3 ページ以内)

各達成状況について、具体的に記載してください。

① 本事業の取組は、当該大学における大学全体の改革の一環として寄与したか。【教育改革の進捗】(メニュー： 、大学名：)
(事業計画名：)

② 学内の組織的な実施体制が整備されていたか（学長を中心とした体制の整備、FD・SD の実施体制の整備、学内への周知徹底を含む。）。【学内の実施体制】

Blank response area for the survey question.

③ 客観的データに基づいた把握・分析を行い、事業計画の改善や見直しを行う PDCA サイクルが構築されていたか。また当該 PDCA サイクルが適切に機能していたか。【適切な評価の実施と PDCA サイクル】

(2) 事業計画の達成状況 (7 ページ以内)

各達成状況について、具体的に記載してください。

① 公募要領等で示した評価項目 (メニューⅠ・Ⅱは別紙2、メニューⅢは別紙3) に則して、取組は達成したか。【取組に対する達成状況】

① 「三つの方針」を通じた学修目標の具体化

② 授業科目・教育課程の編成・実施

③ 学修成果・教育成果の把握・可視化

④ 学修成果や教育成果、教育の質に関する情報の公表

(メニュー： 、大学名：)
(事業計画名：)

② 事業計画にて掲げた目標は達成されたか。【目標に対する達成度】

【事業計画で掲げられた目標の達成状況】

【本事業プログラムとして設定する検証可能かつ明確な目標の達成状況】

	R2 年度		R3 年度		R4 年度		R5 年度		R6 年度	
	目標	実績								

(3) 事業の継続性 (1 ページ以内)

各取組について、具体的に記載してください。

① 学内体制、専門人材の配置や学外との連携体制、FD・SD の実施等の面から、補助期間終了後も継続的かつ発展的に事業が実施される見通しがあるか。【体制的な事業計画の継続性】

② 資金計画の面から、補助期間終了後も継続的かつ発展的に事業が実施される見通しがあるか。【資金的な事業計画の継続性】

(4) 事業成果の先進性と普及 (2 ページ以内)

達成状況について、具体的に記載してください。

① 事業成果は、当該大学のみならず、我が国の高等教育全体にとっても先進性を有するものであるか。
【先進性】

② 事業成果は、費用対効果を勘案し、我が国の高等教育全体にとって有意義なものであるか。【費用対効果】

③ 先駆的なモデルとして、取組を他大学などに波及させているか。また、今後その見通しがあるか。【波及効果】

(5) 採択時に付された留意事項、委員フォローアップ報告書及び現地視察報告書に付された課題・意見への対応（メニューⅠ・Ⅱについては、中間評価結果の留意事項への対応を含む）（7 ページ以内）
各対応状況について、具体的に記載してください。

① 採択時において付された留意事項への対応を適切に行っているか。【採択時に付された留意事項への対応】

採択時において付された留意事項	対応状況

② 委員フォローアップ報告書及び現地視察報告書（以下、各報告書という。）において付された課題・意見、中間評価結果において付された留意事項への対応を適切に行っているか。【各報告書等への対応】

各報告書において付された課題・意見、中間評価において付された留意事項	対応状況

(メニューⅠ、Ⅱ) 本事業プログラムを通じて構築される全学的なマネジメント改革への対応状況
(メニューⅢ) 全学的波及に向けた計画及び工程への対応状況 (全メニュー 1 ページ以内)

対応状況について、具体的に記載してください。

なお、本項目の記載内容については、関連する評価項目及び総合的な判断の参考とします。

事業計画申請時との相違点及びその理由（5 ページ以内）

申請時の計画調書と対比させ、相違点とその理由について具体的に記載してください。なお、本項目の記載内容については、関連する評価項目に関する評価の参考とします。

年度別の計画

【申請時】※計画調書から転載	【申請時との相違点及びその理由】
【令和2年度】	
【令和3年度】	
【令和4年度】	
【令和5年度】	
【令和6年度】	

(メニュー： 、大学名：)
(事業計画名：)

カリキュラム再編前後の授業科目一覧

(メニュー用)

〇〇学部〇〇学科【学士(〇〇学)】

1. 授業科目の一覧

【申請時(カリキュラム再編前実施科目)】

番号	科目区分	授業科目の名称	開講時期		単位区分	授業形態	ディプロマ・ポリシーとの関連 (◎最も関連あり、○関連あり)	
			学年・学期					
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
現代的課題をテーマとした学修								
43								
44								
45								
46								
卒業要件及び履修方法								

【申請時(再編計画)】

番号	科目区分	授業科目の名称	開講時期		単位区分	授業形態	カリキュラム再編前実施科目	ディプロマ・ポリシーとの関連 (◎最も関連あり、○関連あり)	
			学年・学期						
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
現代的課題をテーマとした学修									
43									
44									
45									
46									
卒業要件及び履修方法									

【令和6年度】

番号	科目区分	授業科目の名称	開講時期		単位区分	単位数	授業形態	ディプロマ・ポリシーとの関連 (◎最も関連あり、○関連あり)	
			学年・学期						
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
現代的課題をテーマとした学修									
43									
44									
45									
46									
卒業要件及び履修方法									

別添資料

メニュー：

大学名：

事業計画名：

【該当する調書の箇所：p.○】

【該当する調書の箇所：p.○】